

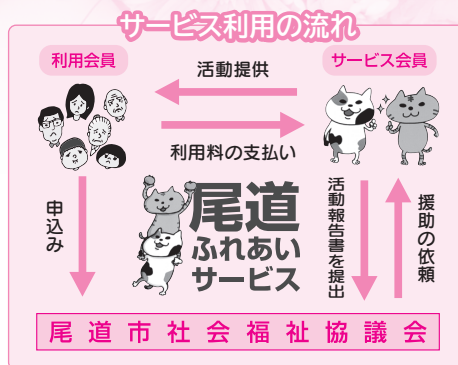
〒722-0017 尾道市門田町22-5(尾道市総合福祉センター内) TEL 0848(22)8385 FAX 0848(20)0120



ご存じ
ですか?

住民参加型ふれあいサービス

尾道市社会福祉協議会では、暮らしの中でちょっとした困りごとがある人(利用会員)と、ちょっとしたことお手伝いできる人(サービス会員)が「困ったときはお互いさま」の気持ちで支え合う、「住民参加型ふれあいサービス」を行っています。他の制度やサービスを利用しなくても「ちょっと手伝ってもらえば何とかなる」ことをサービス会員がお手伝いしています。



こんなことに困っていませんか?

- ・ごみの分別がわかりにくい
- ・一人で通院するのが不安
- ・スーパーが遠くて買い物に行けない
- ・一人暮らしで話し相手が欲しい
- ・布団が重たくて一人では干せない
- ・子どもが小さくて歯医者や美容院に行けない

登録料 年間 500円
利用料 1時間 700円
(1回2時間程度)

ふれあいサービスは、年齢等に関係なく、尾道市内にお住まいの方ならどなたでもご利用いただけます。ただし、一定の知識や技術、資格を必要とすることや、車での送迎はできませんので、ご了承ください。日常生活の中でちょっとした困りごとがある方は、尾道市社会福祉協議会までご連絡ください。

サービス会員養成講座を開催しました!

地域で助け合い、支え合う活動を広げるため、9月1日、8日の2日間、総合福祉センターでサービス会員養成講座を開催しました。「高齢者の現状と課題」「在宅サービスを行ううえでの心構え」を学び、現在、活動しているサービス会員さんに体験談をお伝えしていただきました。8名の方が受講され、うち6名の方がサービス会員に登録し、さっそく活動を開始された方もいらっしゃいます。今後、地域での活躍を期待し、市社協がサポートしていきます。



サービス会員募集中!!



現在、サービス会員として124名の方が登録され、地域で活動されています。一緒に活動して下さる新たなサービス会員を募集しています。

サービス会員になると

- ・誰かの役に立つことで自分の喜びにつながります
- ・学びのチャンスが広がります
- ・新たな人のつながりができます

活動されているサービス会員さんからは、「人とのつながりができ、とても楽しく活動しています」、「自分ができる範囲で活動しているので、これからも続けていきたいです」、「ちょっとしたことなのに感謝され、嬉しくなります」といった声をいただいています。

あなたもお互いさまの気持ちで支え合う担い手として活動に参加してみませんか。


【問い合わせ先】社協地域福祉課 ☎0848(22)8385

サポートセンター通信 vol.2

くらしサポートセンター尾道では、新型コロナウイルス感染症の影響で失業や休業により減収して生活にお困りの方にご利用いただける制度を取り扱っています。ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

☆年末対応について☆

生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金）の受付期間が令和2年12月末迄となっています。※11月27日現在
※受付期間が変更された場合は、ホームページ等でお知らせします。
当センターでの受付方法については、以下の通りになります。

事務所受付	12月28日（月）～16時まで通常受付。 12月29日（火）～16時まで（前日までの予約のみ。） ※29日は総合福祉センターのみ対応。（支所の対応はできません。）	
郵送受付	12月31日(消印有効)	
様式の入手方法	下記のホームページをご参照ください。 URL : http://kodomonobasyo.sakura.ne.jp/tokureikashituke.html	

生活福祉資金特例貸付

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により一時的に生活に困窮している世帯へ必要な生活費をお貸しします。

●緊急小口資金

貸付限度額	原則1世帯10万円（一定の要件に該当する方は1世帯20万円）		
貸付期間	原則1回	据置期間	12カ月
償還期限	据置期間経過後24カ月	貸付利子・保証人	無利子・不要
必要書類等	通帳又はキャッシュカードの写し、身分証明書、減収を確認できるもの（給与明細等）、印鑑		

●総合支援資金

貸付限度額	単身世帯月額15万円、複数人世帯月額20万円		
貸付期間	原則3カ月	据置期間	12カ月
償還期限	据置期間経過後120カ月	貸付利子・保証人	無利子・不要
必要書類等	通帳又はキャッシュカードの写し、減収を確認できるもの（給与明細等）、身分証明書又は緊急小口資金特例貸し付けの決定通知書、住民票（マイナンバーの記載のないもの）、印鑑		

※自立相談支援機関（くらしサポートセンター尾道）の相談申し込みを行い、返済開始時期に収入増により自立した生活維持が見込まれる事が必要になります。

住居確保給付金

離職ややむを得ない休業等により、収入を得る機会が減少している世帯へ一時的に家賃相当額を支給します。

申請者	減収前に生計を主に維持していた方
給付条件	一定の収入要件、資産要件があります。（下記一覧表参照）
給付期間	原則3カ月（最大9カ月まで延長可能）
必要書類等	当センターまでお問い合わせください。

収入および資産の基準額、支給家賃額（尾道市の場合）

	単身世帯	2人世帯	3人世帯	その他の人数世帯についてはお問い合わせください。
収入基準額（月額）	116,000円	165,000円	203,000円	
資産基準額	486,000円	738,000円	942,000円	
支給家賃額（上限額）	35,000円	42,000円	46,000円	

【くらしサポートセンター尾道】

様々な理由で生活にお困りの方のご相談を受け付けています。

お気軽にお問い合わせください。

受付日時＜総合福祉センター＞月～金（祝日、12月29日から

翌年1月3日までを除く）9時～16時

＜因島出張相談＞毎月第1水曜、第3水曜（予約制）

【ご相談・お問い合わせ】 ☎0848 (21) 0322

福祉まるごと相談窓口

を開設しています。

どこに相談すればいいかわからない方、親の介護・子どもの引きこもり・就労・子育てなど複数の課題で悩んでいらっしゃる方など、福祉に関する複雑で多くの問題を抱え困っている方の相談をお受けし、様々な関係機関につなぐなど、円滑な課題の解決を目指しています。
一人で悩まずご相談ください。

名称 福祉まるごと相談窓口

場所 門田町 22-5

（総合福祉センター

サポートセンター内）

受付 月～金曜9:00～17:00

（祝日を除く）

☎0848 (22) 3499

FAX 0848 (22) 9111

オレンジカフェ (認知症カフェ)



★【歌声カフェ】新規オープン!!★

日 時：毎月第2火曜日 13:30～15:00開催

場 所：ご近所さんカフェ(村上宅)
(尾道市因島重井町2941)

参加費：1人100円(お茶・お菓子代)

問い合わせ：090-4140-4988(代表 村上)



10月13日に、尾道市内で25カ所目の認知症カフェ「歌声カフェ」が因島重井町にオープンしました。地域住民や専門職等17名が集い、オカリナの演奏に合わせて懐メロ5曲を口ずさんだり、1対1での対話を楽しみました。

認知症への偏見を正し、高齢で病んでも、認知症になっても、明るく自分らしく暮らせる地域を目指して開設されました。



認知症カフェは、認知症について正しく理解し、正しく対応する方法を共に学ぶ場所です。認知症になっても、症状の進行を遅らせ、前向きに明るく暮らしたいと願う人々の集いです。童謡や懐メロを歌い、おしゃべりして、思いを同じくする仲間とともに楽しく過ごしましょう。ご参加を心よりお待ちしております。(村上 代表)より

カフェについて問い合わせは、
社協地域福祉課 ☎0848(22)8385 まで。



在宅介護者の集い



最近、笑顔で話しをしていますか？
不安や悩み、心配ごとはありませんか？
ちょっとした疑問でも大丈夫！話に来てください。
皆同じ立場の者同士です。お気軽にご参加ください。

日 時：12月15日(火)13:30～15:00

場 所：総合福祉センター2階 会議室

申し込み・問い合わせ先：社協地域福祉課

☎0848(22)8385

松岡サロンの取り組み

拠点での活動が難しく、それでも地域のみなさんにサロンへ集って欲しいと考え、松岡サロンと「松岡親善会」が共同で「我が家のお宝展示会」を企画しました。



町内の方に声をかけ、自宅にある逸品や家宝、丹精込めて作り上げた作品など約100点の物が提供され、展示されました。遠方からもご参加いただき、3日間で100名以上の方がご来場して下さったそうです。今年度は、新型コロナウイルスの影響で地域の様々な行事が中止となり、ご近所に住んでいてもなかなか顔を合わせる機会が少なく、久しぶりに会う方も多かったようです。近況報告からお宝にまつわる話など盛り上がっていました。

開催した松岡サロンのボランティアさんは、「たくさんの方がサロンに集まってくれて嬉しかったです。これをきっかけにサロンにも多くの方が来てくれると嬉しいです。」と話してくださいました。

ふれあいサロンパネル展

10月26日～30日の5日間、御調保健福祉センター内で、御調地区健康づくり活動パネル展が行われました。

コロナ対策を取りながら、楽しく開催されていることが分かる展示でした。ご協力ありがとうございました。



ふれあいサロン、認知症カフェの 遵守項目変更について

11月より、開催時間の制限緩和および条件付きで調理可能となりました。

ただし、開催にあたっては、参加者・ボランティアの健康を最優先し、活動が安全・安心にできる方法をご検討いただきますようよろしくお願いいたします。

老人福祉センター

※尾道市在住の60歳以上の方が対象です。
※申込受付はご本人のみとさせていただきます。

『新聞紙で手作りバックを作ろう』

古新聞を使って、ごみ入れとバックを作ります。

日時 令和3年1月8日(金) 10:00~11:30

場所 総合福祉センター1階 小会議室

定員 8名程度(先着順で受け付け、
定員になり次第締め切ります)

参加費 無料

持ち物 新聞紙1日分・液体のり・ハサミ

※12月15日(火)9:30~電話・社協窓口で受け付けます。

障害者福祉センター

※尾道市在住の障害者手帳をお持ちの方が対象です。

『つどい ~プラントアート体験教室~』

ビンの中にドライフラワーやプリザーブドフラワーを入れてオイルを注ぎ、インテリアアートを作りましょう。

日時 12月23日(水) 10:00~11:30

場所 総合福祉センター2階 会議室

講師 國竹一栄さん

定員 15名(定員になり次第締め切ります)

参加費 1,500円~(ビンの大きさによって異なります)

持ち物 花ばさみ

※12月8日(火)9:30~電話・社協窓口で受け付けます。

三世代交流

親・子ども・祖父母が交流することを目的に開催しています。

『♪音楽で楽しいひとときを~♪』

対象 尾道市在住の方ならどなたでも参加できます

日時 12月27日(日) 10:30~11:30

場所 総合福祉センター4階 大会議室

演奏者 吉良正和さん・小島利香さん・後藤まりこさん

定員 50名(先着順で受け付け、
定員になり次第締め切ります)

参加費 無料

※12月12日(土)9:30~
電話・社協窓口で受け付けます。



よりあい広場

尾道市民のみなさんに福祉センターを知っていただくために開催しています。尾道市民ならどなたでも参加できます。

『楽しく!無理なく!ウォーキング~』

恒例のデューク更家式ウォーキングです。しっかり歩いて、きれいな体を目指しましょう!

イスを出さずにフロア全体を使って歩きます。

日時 令和3年2月18日(木) 10:00~11:30

場所 総合福祉センター4階 大会議室

講師 陣内千鶴さん

(デューク更家式ウォーキングスタイリスト)

参加費 無料

定員 50名 ※事前申し込みをしてください。

介助ボランティア養成講座

障害のある人の「外に出たい」「みんなと一緒に活動したい」という思いを後押しする介助ボランティア養成講座を開催します。相手の気持ちに寄り添いながら「できないところを手助けする」…あなたも「介助ボランティア」になって生き生きと活動しませんか。

	日時	内容
講義	令和3年1月24日(日) 13:30~15:00	「傾聴」 ~心の声に耳を澄ます~ 臨床心理士 浮田明子さん
	令和3年1月31日(日) 13:30~15:00	「知的障害者の理解」 障害者生活支援センターあおざり 副所長 東君枝さん
	令和3年2月7日(日) 13:30~15:00	①「介助を実際に体験しよう」 ~車いすの扱い方、白杖体験など~ ②「どんぐりの会について」 介助ボランティアどんぐりの会
実習	3回の講義を終了し、障害者福祉センターの教室での介助をされる方にはあらためて実習日を決定し連絡します。	

対象 障害者の支援に関心がある方で、養成講座終了後「介助ボランティア」として活動できる方

定員 30名(定員になり次第締め切ります)

場所 総合福祉センター

受講料 無料

申し込み・問い合わせ

尾道市障害者福祉センター

※事前申し込みをしてください。



※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、変更する場合もございます。詳しくはお問い合わせください。

各センター行事等の申し込み・お問い合わせは ☎0848 (22) 8385 へ

母子・父子福祉センター

就労支援講座 *受講生募集!*



簿記入門講座

- 対象** どなたでも受講できます
日時 令和3年1月9日～3月13日 土曜日
 10:00～12:00 全10回
場所 総合福祉センター
内容 簿記の基礎(資産・負債・収益・費用)、
 仕訳や伝票について学習します。
受講料 8,000円(別途テキスト代1,000円程度必要)
 *ひとり親家庭には、4,000円の助成が
 あります。
定員 10名(尾道市民・ひとり親家庭優先)
申し込み期限 12月25日(金)

パソコン教室入門編

- 対象** ひとり親家庭の方
日時 令和3年1月17日～2月14日 日曜日
 9:30～12:30 全5回
場所 総合福祉センター
内容 パソコンの基本操作、文章入力、簡単な
 表の作成等学習します。
講師 (株)尾道キャリアスクール
受講料 5,000円(テキスト代込)
定員 10名(定員になり次第締め切ります)
申し込み期限 令和3年1月8日(金)

ひとり親家庭の交流会

～ハンドマッサージ&入浴剤作り～

ハンドマッサージや入浴剤作りをしながら、みんな
 でほっこり温まりましょう♪

- 日時** 令和3年2月14日(日) 10:00～11:30
場所 総合福祉センター3階 保育室
参加費 一人200円(材料代)
持ち物 フェイスタオル・マスク・
 水分補給用飲み物
定員 10組(定員になり次第
 締め切ります)

*親だけの参加もできます

申し込み期限 令和3年2月9日(火)



児童センターの利用について

尾道市在住の0歳から18歳までの子どもたちが対象です。

*就学前のお子さんは保護者同伴でご利用ください。

★子どもいけばな教室

身近な草花を使って、日本の伝統文化でもある「生
 け花」を体験しましょう。

- 日時** 8回目 12月19日(土)
 9回目 令和3年1月16日(土)
 10回目 令和3年2月20日(土)
 9:30～10:30 月1回 土曜日 全10回
場所 総合福祉センター2階 会議室
講師 池坊 山陽支部
 井上満成さん、進来せい子さん
参加費 1回700円×残りの回数分を初回に納入
対象者 尾道市内在住の小学生・中学生
定員 50名程度

*教室の3日前までに申し込みが必要です。

1月は港湾ビルで1年間の成果を
 発表いたします!



★クリスマスコンサート

ハンドベルの生演奏を聴いて、一足早いクリスマス
 気分を!!演奏後に体験もできます。

- 日時** 12月12日(土) 10:30～11:00
場所 総合福祉センター1階 和室
講師 ベルフラワーさん
参加費 無料
対象者 尾道市内在住の0歳～の子とその保護者
定員 40名(定員になり次第締め切ります)



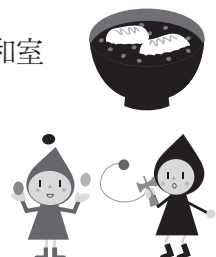
★新年おたのしみ会

けん玉、お手玉など楽しい遊びがたくさん!名人も来
 てくれます。最後に「ぜんざい」のおみやげがありま
 す。(※ぜんざいは子ども優先)

- 日時** 令和3年1月10日(日) 10:30～11:30
参加費 無料
場所 総合福祉センター 1階 和室
対象者 尾道市内在住の
 0歳～の子とその保護者
定員 40名程度

*12月15日(火) 9:30～受付開始。

直接来館、電話でお申し込みください。



*今後の新型コロナウイルスの感染状況により、変更する場合もございます。詳しくはお問い合わせください。

各センター行事等の申し込み・お問い合わせは ☎0848 (22) 8385 へ

尾道市社会福祉協議会

新任評議員

評議員の辞任による選任です。
任期は、令和三年度定時評議員会の
終結の時までです。

評議員
水越 弘 (土堂地区社協)
川内 源弘 (木頃地区社協)

令和2年度 福祉功労者表彰式を開催

11月17日(火)、尾道市総合福祉センターにおいて、福祉社会の更なる充実を願い、福祉活動功労者の表彰式を開催しました。

本年度も福祉活動功労者として、尾道市長から5名の方々に感謝状、尾道市社会福祉協議会会長から社会福祉協議会関係者19名、民生委員児童委員2名、社会福祉施設・団体関係者31名、ボランティア31名と1団体、介護者4名の合わせて87名と1団体の方々に表彰状を贈呈しました。

今年度は表彰式のみ開催しました。



福祉総合相談

場所：総合福祉センター1階 【予約受付：☎0848(21)0322 平日9～17時まで】

暮らしの中の心配ごとや悩みごとを、専門相談員がお伺いいたします。お気軽にご相談ください。

相談担当	相談日時	相談内容	
法律(弁護士)	12/16, 1/20, 2/17 毎月1日から予約受付	13:00～16:10(約30分)	財産・相続・金銭貸借・離婚等の法律に関する こと
法律(司法書士)	12/10, 1/14, 2/18	13:00～16:10(約30分)	登記・相続等の手続きに関する こと
法律(元調停委員)	1/5, 2/2, 3/2	13:00～15:50(約40分)	離婚・相続等調停に関する こと
法律(元公証人)	12/18, 1/15, 2/19	13:00～16:10(約30分)	相続・遺言書に関する こと
傾聴ボランティア コスモス (こころの悩みごと)	毎週月曜日	10:00～16:00	悩みごと、心配ごとなど、じっくりとお伺い します

社協 介護保険事業所 職員募集

当事業所で一緒に働いていただける方を若干名募集します。詳しくは、担当者までご連絡ください。



(パート)看護職員

勤務地：(本所)尾道市門田町 22-5
資格：准看護師以上・普通自動車運転免許

(パート)厨房職員

勤務地：(本所)尾道市門田町 22-5
：(因島)尾道市因島田熊町 940-3

(パート)介護職員

勤務地：(本所)尾道市門田町 22-5
：(因島)尾道市因島田熊町 940-3
資格：介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)以上
原付以上の運転 免許

担 者：(本所)實井 ☎0848(21)1262
(因島)柏原 ☎0845(26)0252

荒神堂サロン閉所のお知らせ

このたび **12月25日(金)をもちまして荒神堂サロンを閉所**することとなりました。

荒神堂サロンは、平成14年4月の開所以来18年という長きにわたり、地域の皆様、ボランティアの憩いの場として活用され、多くの方々の協力を得ながら運営することができました。皆様の温かいご支援とご厚情に感謝し、厚くお礼を申し上げます。

永らくのご愛顧、誠にありがとうございました。

ご寄付ありがとうございました (令和2年9月21日～令和2年11月20日受付分)

寄付金の掲載につきましては、寄付者のご了承をいただき、掲載させていただいております。(敬称略、単位円)

<p>【本所受付分】 (9月分)</p> <p>岡田 多哉 (向東町 亡母 正美) 金一封</p> <p>中段 清美 (木ノ庄町 亡夫 澄夫) 金一封</p> <p>松尾 寛 (久保一丁目 亡母 光子) 金一封</p> <p>丸山 大作 (向東町 亡父 卓美) 金一封</p> <p>高垣 弘 (木ノ庄町 亡母 ヨシコ) 金一封</p> <p>木曾 勝彦 (久山田町 亡母 照代) 金一封</p> <p>(10月分)</p> <p>田頭トキ子 (浦崎町 亡夫 啓利) 金一封</p> <p>榎田 耕司 (美ノ郷町 亡母 笠井富榮) 金一封</p> <p>松井カズコ (新高山二丁目 亡夫 忠士) 金一封</p> <p>松本 弘子 (向東町 亡夫 剛) 金一封</p> <p>平林 知浩 (向東町 亡母 博子) 金一封</p> <p>山野 敏子 (西藤町 亡夫 哲也) 金一封</p> <p>匿名 (木ノ庄町 亡母 杉原千佐恵) 金一封</p> <p>匿名 (1件) 金一封</p> <p>(11月分)</p> <p>藤原 崇史 (美ノ郷町 亡父 繁樹) 金一封</p> <p>山口 晃 (向東町 亡父 龍藏) 金一封</p> <p>森迫千鶴子 (山波町 亡夫 進) 金一封</p> <p>森下 美和 (木ノ庄町 亡母 キヨコ) 金一封</p> <p>小川 義博 (栗原町 亡父 弘) 金一封</p> <p>後藤 里美 (木ノ庄町 亡夫 彰範) 金一封</p> <p>中段 賢治 (木ノ庄町 亡父 芳則) 金一封</p> <p>山崎 俊恵 (美ノ郷町 亡夫 信幸) 金一封</p>	<p>【御調支所受付分】 (10月分)</p> <p>田中 孝江 (御調町丸門田 亡夫 康博) 金一封</p> <p>高盛 大輔 (御調町高尾 亡祖母 育子) 金一封</p> <p>石川 則之 (御調町三郎丸 亡父 武雄) 金一封</p> <p>(11月分)</p> <p>福田 和美 (御調町徳永 亡母 好子) 金一封</p> <p>【向島支所受付分】 (9月分)</p> <p>岡河 恒行 (向島町岩子島 亡父 二信) 金一封</p> <p>樋口 広元 (向島町 亡母 芳枝) 金一封</p> <p>半田 誠 (向島町 亡母 愛子) 金一封</p> <p>大重 紀子 (向島町 亡夫 昭) 金一封</p> <p>小谷多恵子 (向島町立花 亡叔母 青木喜富美) 金一封</p> <p>匿名 (1件) 金一封</p> <p>(10月分)</p> <p>岡崎 岩實 (向島町岩子島 亡妻 初江) 金一封</p> <p>福田美智子 (向島町 亡夫 博) 金一封</p> <p>吉原 和興 (向島町 亡夫 正) 金一封</p> <p>小澤 英子 (向島町 亡夫 達児) 金一封</p> <p>安保 学 (向島町 亡母 玲子) 金一封</p> <p>村上 知子 (向島町 亡夫 定) 金一封</p> <p>天間 裕幸 (向島町 亡父 利春) 金一封</p> <p>住田 正男 (向島町 亡叔母 永井澤子) 金一封</p> <p>喜田 裕子 (向島町 亡母 恵美子) 金一封</p> <p>吉原 庸 (向島町 亡母 スエ子) 金一封</p> <p>(11月分)</p> <p>青木 一成 (向島町立花 亡妻 捷子) 金一封</p> <p>上岡 正浩 (向島町 亡父 正吉) 金一封</p> <p>行廣 美佐 (向島町 亡母 久美子) 金一封</p>	<p>吉原 清文 (向東町 亡父 忠義) 金一封</p> <p>新田智加子 (向島町 亡夫 隆雄) 100,000</p> <p>高橋 吉美 (向島町 亡父 裕) 金一封</p> <p>住田 道正 (向島町 亡父 正明) 金一封</p> <p>匿名 (1件) 金一封</p> <p>【因島支所受付分】 (9月分)</p> <p>大野 清 (因島中庄町 亡子 純一) 金一封</p> <p>(10月分)</p> <p>麓 昭康 (因島大浜町 亡母 幸子) 金一封</p> <p>麓 綱夫 (因島大浜町 亡子 興一郎) 金一封</p> <p>大出 勝弘 (因島大浜町 亡妻 眞知子) 金一封</p> <p>村上 元信 (因島中庄町 亡父 守孝) 金一封</p> <p>(11月分)</p> <p>橋原 泰寛 (因島大浜町 亡父 正敬) 金一封</p> <p>村上 恵子 (因島大浜町 亡母 須山政子) 金一封</p> <p>村上 雅哉 (東京都 亡父 雅彦) 金一封</p> <p>【瀬戸田支所受付分】 (9月分)</p> <p>山下 高史 (瀬戸田町鹿田原 亡父 哲也) 金一封</p> <p>(11月分)</p> <p>三宅 正和 (東広島市 亡母 満里子) 金一封</p> <p>三宅 正則 (瀬戸田町林 亡母 サダム) 金一封</p> <p>一般寄付</p> <p>森下 美和 (木ノ庄町) 50,000</p> <p>匿名 (2件) 金一封</p> <p>市社協指定寄付金(計) 766,000</p> <p>地区社協指定寄付金(計) 1,213,000</p>
--	---	---

会費ご協力ありがとうございました (令和2年9月21日～令和2年11月20日受付分)

市社協の運営に対しまして、ご理解とご協力をいただきました賛助会員の方々です。(敬称略、順不同)

<p>賛助会員</p> <p>(一社)尾道薬剤師会 こともアシスト「リンク」 乗越印房 (株)P'zコーポレーション (株)大島商会 (株)橋本組 中庄地区社協</p>	<p>河上 寿江 畑 房子 小林 悦子 山本 初子 東 笙子 高橋 久子 花田 真明 大住元法子 岡村 典子</p>	<p>宇都宮和子 榎永アイコ 池島 晴美 応地 光子 黒飛 文子 瀬戸 芳枝 仁井 光広 田頭 良江 家寿田郁子</p>	<p>笹山 才子 関原 和子 高垣 常枝 藤井美津子 麓 笑子 清家不二子 橋本 妙子 井上ツヤ子 中谷 賀賞</p>	<p>中谷 益代 安本由美子 木津川和人 下村ヤスコ 大久保洋子 築山 順子 三宅 正子 西原 雅子 渡邊 和子</p>	<p>益田岐美子 平田 洋子 森内 和子 小川 義博 金本 和子</p>
---	--	--	---	--	--

できるときにできること、やってみませんか？

～気軽にボランティア活動で社会貢献を！～

尾道市では、「朗読」「点字」「手話」「要約筆記」「介助」「託児」「絵本読み聞かせ」など様々なボランティアが活躍しています。

「ボランティアをやりたいけど、時間がない…」という方、ボランティアは、仕事をしながらでも空いた時間を使って、自分の興味のあることややってみることができます。働きながらボランティア活動をしている人もたくさんいますので、一部をご紹介します。



50代男性 Kさん 障害者パソコンボランティア



誰かを笑顔に、幸せにしたいと思い、当時、尾道市総合福祉センターで実施されていた要約筆記のボランティア養成講座を受講しました。

仕事の休みを利用して、約20年要約筆記のボランティアとして活動し、現在は週1～2回、障害者の自立支援ボランティアとしてパソコン指導をしています。

自分の活動で誰かが笑顔になることが、一番の喜びであり、ボランティアが続けられている理由です。

40代女性 Yさん 手話ボランティア



ろう者（耳が聞こえない人）の社会参加の役に立ちたいと思い、手話ボランティアをはじめました。

仕事終わりの夜の時間や休みを利用して、約5年、講演会での手話通訳や小学校での手話体験授業など、活動を続けています。

また、毎週1回、ろう者と接する勉強会に参加して、仕事とボランティアのための学習も両立しています。

ボランティア活動を通して、自分の世界が広がり、達成感や喜びを感じる事がやりがいとなっています。

ボランティアは誰でも、どんな活動でもOK！あなたに新しい出会いや感動を届けます！
まずは、お気軽に尾道市社会福祉協議会までご相談ください。社協地域福祉課 ☎0848(22)8385

児童と手話活動の交流

毎年5月から9月まで開いていた手話奉仕員養成カリキュラムは、コロナ禍のため開催できませんでした。受講希望者やサークルにとり、とても残念な年になりました。



それでも、福祉体験教室は開かれ、三幸小学校4年生、向島中央小学校3年生と交流学习をすることができました。村上積先生と手話を使っての「楽しい会話」や質問コーナーではみんなが熱心に参加し、私たちが時間オーバーを気にするくらいでした。

三幸小学校4年生が、学習発表参観日にNHK連続テレビ小説の主題歌「星影のエール」をとりあげ、歌詞の手話表現の依頼がありました。児童たちと手話表現を作り上げるのは、とても楽しい時間でした。

児童たちは、熱心に難しい手話をたくさん覚えました。心を込めて表現する大切さも体験しました。

児童たちの努力により、すばらしい「星影のエール」ができあがりました。疲れを知らない児童たちの笑顔とエネルギーに、私たちがエールをいただきました。

これからも、児童との福祉体験活動を通じて、手話の大切さと思いやりの心を育てていきたいと思えます。

手話サークル「高見」

ボランティア体験学習 ～御調中央小学校6年生～

10月26日（月）御調中央小学校6年生46名を対象に、車いす・高齢者疑似体験・アイマスク・手話・要約筆記のボランティア体験学習を行いました。

アイマスクの体験では、二人一組となり介助する側、される側両方を体験。介助される側を先に体験した児童は慎重に介助し、後から介助された児童は、「見えないって怖いんじゃない」と、実際に体験することの大切さを学んでいました。コロナ禍での開催、ボランティア19名の検温から始まり、触ったもの全て消毒を行うなど、感染防止対策を取りながら、介助ボランティアどんぐりの会・手話サークルひよこ・要約筆記キンモクセイのみなさんが、一生懸命対応してくださり、充実した体験学習ができました。

